

温泉利用施設立入検査

【水質環境科】

県下の温泉の実態を把握し、資源の枯渇、衰退を防止して資源の適性利用を図るため、平成9年10月から10年3月にかけて199源泉（井戸水を含

む）の立入検査を行い、そのうち192源泉について泉温、湧出量、電気伝導度、Cl⁻、硬度などを測定した。その調査結果は次表のとおりである。

温泉調査結果表

温泉地名	温度別利用源泉数			平均温度 (℃)	湧出量 (ℓ/分)	電気伝導度 (μS/cm)	Cl ⁻ (mg/ℓ)	硬度 (mg/ℓ)	主な泉質
	<25℃	25~ <42℃	42℃≤						
岩井	0	1	3	46.4	1,045	1,820	161.1	630	カルシウム・ナトリウム —硫酸塩泉
鳥取	0	4	14	44.6	897	4,310	811.2	316	ナトリウム—硫酸塩・塩 化物泉
吉岡	0	1	3	48.1	1,014	570	75.3	44	単純泉
浜村	0	2	11	53.6	988	1,280	253.0	203	ナトリウム・カルシウム —塩化物・硫酸塩泉
鹿野	0	0	7	60.8	988	1,040	282.9	50	単純泉
羽合	0	1	5	54.8	1,970	2,100	622.4	264	ナトリウム・カルシウム —塩化物・硫酸塩泉
東郷	0	3	15	72.5	1,235	2,090	605.9	233	ナトリウム・カルシウム —塩化物・硫酸塩泉
三朝	0	17	53	53.0	2,071	1,260	323.8	71	単純放射能泉
関金	1	8	8	41.1	445	590	87.0	32	単純放射能泉
皆生	0	2	17	65.5	4,043	12,720	5,589.0	3,857	ナトリウム・カルシウム —塩化物泉
その他	1	15	0	31.8	1,564	3,208	1,074.9	793	
計	2	54	136	54.8	16,260				

- (注) 1 泉温、電気伝導度、Cl⁻、硬度は加重平均値。
 2 電気伝導度は20℃における測定値。
 3 硬度はCaCO₃に換算したものの。